



村田 享子参議院議員

マンスリーレポート 6月号-03



工業高校への支援と特別高圧支援再開を求める 人手不足とエネルギー価格高騰の問題に取り組む



皆さん、ご安全に！村田享子です。今回は、5/23、29に行った参議院経済産業委員会、資源エネルギー・持続可能な社会に関する調査会での質問を紹介します。

人手不足対策について

質問項目	村田議員の質問	回答者	回答
ものづくり産業における人材確保について	<p>○工業高校の卒業生がものづくり分野に就職しないことで、ものづくり産業での人手不足が深刻化している。<u>経済産業大臣は、どのようにものづくり産業の人手確保を考えているのか。</u></p> <p>○工業高校の設備が古いので、現場に生かせないという声がある。他省庁と連携をして、ものづくりの楽しさが伝わる教育を行って欲しい。</p>	齋藤健 経済産業大臣	<p>○高齢者や女性を含む幅広い人材が活躍するためには、労働環境の整備や魅力向上が必要である。</p> <p>○経済産業省は、拡充した賃上げ促進税制の活用促進、<u>労務費の価格転嫁の指針の周知徹底を通じて、賃金を含めた製造業の労働環境の魅力向上に取り組んでいる。</u></p> <p>○半導体をはじめとした、高度な技術、技能を担う人材を確保するために、高専や工業高校と連携をした人材育成コンソーシアムを分野ごとに成立させ、講師派遣等をしている。</p> <p>○それでもなお人材確保が厳しい産業は、特定技能制度を活用して、鋳造、溶接、電子機器の組み立て等のものづくり技術を有する外国人の確保に向けた取り組みをしている。</p> <p>○厚生労働省と連携をして取り組みを行う。</p>
	<p>○質問の二次元コード</p> <p>村田きょうこチャンネル(Youtube) 5月23日 経済産業委員会で質疑を行いました！（「産業競争力強化法案」）</p>		

特別高圧の支援について

質問項目	電気料金における特別高圧契約の支援の継続について
村田議員の質問	<p>○2022年に特別高圧契約に向けた支援策を提起し、2023年に国も取り組んでもらったが、自治体によっては終了している。</p> <p>○特別高圧は、工場だけではなくて病院や大規模商業施設にも関係する。支援が廃止してから、病院も経営が厳しいので、特別高圧への支援はもっと必要である。</p> <p>○特別高圧の支援にどれくらい使われたか把握した上で、次の支援をどうするのかを経産省と内閣府は考えてもらいたい。</p>
回答者名	久米政府参考人 経済産業省
回答	<p>○特別高圧の支援を定めた重点支援地方交付金は、内閣府の所管なのでコメントは差し控える。</p> <p>○安価で安定供給のエネルギーを確保は最重要課題である。あらゆる政策を総動員として取り組む。</p>
○質問の二次元コード	
村田きょうこチャンネル(Youtube) 5月29日 資源エネルギー・持続可能な社会に関する調査会で質疑を行いました！	